出荷時設定や外装をカスタマイズ

OpenBlockS 600を用いたアプライアンス製品の開発・販売をお考えの企業様には、ワンストッ プに販売開始が可能な自社ブランド化サポートのご相談も承ります。

また、自社サービスへのスピーディな導入をお求めになるお客様には、ご指定のソフトウェアの プリインストールサービスも承ります。

ソフトウェアのプリインストール

アプリケーションマネージャで提供中のソフトウェア CFカード搭載の有無、ソフトウェアプリインストール はもちろん、その他の指定ソフトウェアのプリインス 添付品の変更などが可能。

ジナルのデザインに変更。

筐体のカラーリング、筐体天面口ゴなどを、貴社オリ 指定デザインまたは無地の個装箱への変更。

※色合いや、ロゴデザイン、ロット等によりお受けできない場合があります。





- ※2: 通常の低消費電力1Uサーバー: 一般的な低消費電力1Uサーバーとして、消費電力87.22WのTRQC-1/32SA (QuadCore Core2Quad Q9300(2.5GHz)、1GBメモリーモジュール (DIMM)、250GB 7200rpm SATA-II HDD、ぷらっとホー
- ※3: 38.8kg-CO2/kWh: 0.008kWh×0.555kg-CO2/kWh×24時間×365日=38.8(小数点二位以下切捨て) ここでは、以下の算定法に基づき、各種数値を記載しています。
 - ・年間CO2排出量(kg-CO2) = 消費電力(kWh)×CO2排出係数(0.555kg-CO2/kWh)×24時間×365日
 - ・CO2排出係数については、「特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令(平成18年経済産業省・環境省令第3号)」にて環境省より提示される値 0.555kg-CO2/kWh を用いています。



めに自らの役割を考え行動します。

記載の外観・仕様・価格はすべて2009年9月現在のものであり、予告なく変更される場合があります。 ぶらっとホーム、Plat'Home、OpenBlockSおよびオープンブロックスの名称・ロゴは、日本国及びその他の国における、ぷらっとホーム株式会社の登録商標または商標です。

Java, the coffee cup logo, and all Java based marks are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. or other countries.

Hinemosは、日本国及びその他の国における株式会社NTTデータの登録商標です。

他、本資料に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

ぷらっとホーム株式会社

www.plathome.co.jp

〒101-0021 東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル9F TEL:03-3251-6111(代表) FAX:03-3255-9506

営業部 TEL:03-3251-2600 sales@plathome.co.jp オンライン販売 online.plathome.co.jp





2009.9

手のひらサイズながら高い堅牢性と柔軟性を両立 スピーディなサーバー構築を実現するトータルソリューション



OpenBlockSTM 600

openblocks.plathome.co.jp

OpenBlockSとは

企業インフラ用途向けに設計された品質

■企業向けマイクロサーバーのスタンダード

国内Linux市場の興隆に応えるべく登場した初代モデル「OpenBlockS」は、手のひらサイズながら 豊富なI/Oと企業用途を想定した高堅牢性・柔軟性が評価され、マイクロサーバー市場におけるデ ファクトスタンダードの座を獲得しました。

■洗練されたサーバークオリティ

OpenBlockSのこうした「サーバークオリティ」は後継機にも受け継がれ、2003年にはサーバー構築に 特化したコンパクトな自社ディストリビューション「SSD/Linux」を搭載したOpenBlockS 266を発売。 また2005年には、USB 2.0やギガイーサといった拡張性と堅牢性を追求した傍系モデルのOpen MicroServerも発売。ラインナップに幅が出たことで用途はより拡大しました。

■現代のビジネスに対応する最新モデル

ベストセラーとなったOpenBlockS 266の意匠にOpenMicroServerの堅牢性・拡張性を集約し、更 なる性能向上を経た最新モデルが、OpenBlockS 600です。現代ビジネスインフラに対応する処理 性能、シリーズ最薄のコンパクト性と、更なる広範な活用範囲を実現、あらゆる企業をトータルにサ ポートします。

OpenBlockSの系譜

2009年 5月	OpenBlockS 600
2007年 8月	OpenBlockS 266 (RoHS指令対応モデル)
2005年11月	OpenMicroServer
2004年12月	OpenBlockS 266 (メモリ128MBモデル)
2003年 4月	OpenBlockS 266
2001年12月	OpenBlockSR
2001年10月	OpenBlockSS
2000年 7月	OpenBlockS

モデル比較

	旧モデル (OpenBlockS 266)	OpenBlockS 600
CPU	PowerPC 405GPr	PowerPC 405EX
クロック	266MHz	600MHz
メインメモリ	128MB	1GB
ネットワーク	10/100 Base -TX x2	1000Base-T x2
FlashROM	16MB	128MB (ユーザエリア64MB)

CPUが600MHz、メインメモリが1GB、GbEが2ポートに

処理能力の向上により、従来の小型サーバーには不向きだった用途でも活用が可能です。







運用管理を容易にするユーザインターフェース

- ◇ グラフィカルシステムモニタ
- CPU・メモリ・ネットワークの状況を表示します
- ◇ 生存情報通知
- OpenBlockS自体の死活をsyslogに通知します
- 〉設定ファイルのインポート/エクスポート



グラフィカルシステムモニタ



サーバー構築をスピーディに - アプリケーションマネージャ

必要なパッケージを選択するだけ

ネットワーク経由でパッケージリストを取得し、必要なアプリケーションを簡単に インストールできる管理ツール「アプリケーションマネージャ」を標準搭載。 コンパイル済みの各種アプリケーションを、GUI上でインストール・初期設定でき るため、相性問題や設定方法の習得といった問題に手間をとられず、スピーディ にサービスを開始できます。

パッケージソフトウェアからオープンソースまで

アプリケーションマネージャのリストからは、監視ツールやVPNソフトウェアと いった、これまでぷらっとホームがアプライアンスに組み込んで販売していた アプリケーションや、様々なオープンソースアプリケーションが、コンパイル済 みのバイナリで随時追加・提供されます。

アプリケーションマネージャならばソースの取得や依存関係の確認、コンパイルなど面倒な作業は必要ありません



アと必要に応じてライセンスが発行されます。 ※ライセンスの発行は、ソフトウェアによりメールのみの通知になる場合があります。



ダウンロード終了後、自動でインストールされ アプリケーションマネージャトに管理インター インストールフェイスが表示されます。

•PacketiX VPN【VPNソフトウェア】

■パッケージソフトウェア

- ・PacketiX Desktop VPN Business 【リモートデスクトップ】
- ・Hinemos® Light【死活監視ツール】

収録ソフトウェア 2009年9月現在

■管理インタフェース

- ·NTP【時刻同期】 ・DNS【ドメインネーム管理】
- ・DHCP【動的ネットワーク設定】 ・Syslog【システムロギング】

■オープンソースバイナリ

- ・Perl/Ruby/PHP等【プログラミングインタプリタ】
- ・PostgreSQL/MySQL/sglite等【データベース】
- ・Apache/Lighttpd等【HTTPサーバー】
- ・Wireshark/tcpdump/hping等【ネットワーク検査】
- ・Samba/Squid/Proftpd等【各種サーバ】他多数

※収録ソフトウェアは予定しているものを含みます。予告なく変更する場合があります。

特長・活用例

高い堅牢性、メンテナンスフリー

OpenBlockS 600は、あらゆるサービスの展開に適応する、高い耐熱性・耐塵性を備 ■熱や粉塵の気になる場所へ - MDF内、床下など え、故障要因を可能な限り排除しています。

全ての構造は堅牢化の目的の下で単純化され、一枚基板・コネクタレス※1を実現。 またファンやHDDといったスピンドルも非搭載で、故障率を大きく低減。

こうしたことから半密閉型の筐体が可能となり、ホコリなどへの高い耐性から、設置 場所を問わない安定稼働を実現します。

発熱部材は全て底面に設置し、高効率な排熱構造とともに、55℃の設置環境での動 作保証(ACアダプタも含む)が可能に。

配電盤や床下といった悪条件下での動作のほか、認証サーバーやシステム監視機 器といった、停止できないサービスへの導入により、OpenBlockS 600は高い導入効 果を発揮します。

システムの消費電力を削減

OpenBlockS 600の消費電力は約8.0W。これは、通常の低消費電力型IAサーバー ■消費電力 1/10 を実現 ※2の、約10分の1(右図参照)にあたります。

WEBサーバーなど、IAサーバーでは過剰スペックとなるサービスをリプレイスするこ とで、サービスの質は損なうことなく、90.8%もの電力削減を達成します。

環境への配慮:1000トンのCO2をオフセット済

OpenBlockS 600の発売にあたっては、インド・タミルナドゥ地方 の風力発電プロジェクトから発生する1,000トンの排出権を三井 住友銀行を通じて購入することによる、CO2オフセットが行われて います。



アプライアンス製品のベースハードウェアに

OpenBlockS 600をベースハードウェアとすることにより、貴社ソフトウェアをインス トールした手離れのよいアプライアンス製品の開発・販売を、手間なくスピーディに 実現できます。

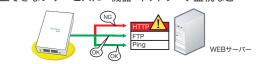
飛躍的なスループットの向上

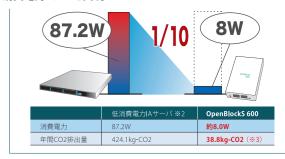
ネットワーク性能(右図参照)では、現在の一般的なIAサーバー(537.24Mbps)とほ ぼ同等のスループット(521.75Mbps)を実現し、グループウェアやスパムフィルタの ようなトラフィック処理性能を要するサービスへも活用可能です。





■停止できないサービスに - 機器・ネットワーク監視など





■アプライアンス製品開発の例



■スループット測定値 (FTP通信をIPルーティングするローカルルータとした場合)

モデル名	OpenBlockS 600	OpenBlockS 266	OpenMicroServer	IAサーバー*	
測定値	521.75 Mbps	72.74 Mbps	83.49 Mbps	537.24 Mbps	
** CPU : QuadCore Xeon E5310 1.60Ghz, MEM : 4GB, Ether : 1000BASE-T (Intel 82563EB), OS : CentOS 5.2					

オープンな仕様で開発をトータルにサポート

オープンソース思想のもと開発されたOpenBlockS 600は、ハードウェアの仕様 や周辺機器の情報、搭載ソフトウェアのソースコードなどの情報がWeb上で公 開されています。

実際のサーバー構築方法も、コマンドラインベースでのチュートリアルが数多 く公開されており、開発に余計な手間をかけず、スピーディなサービスの開始 が可能です。

独自アプリケーションの適用やアプライアンス製品化に携わるエンジニアを、 ハードウェアスペックからソフトウェア適用・運用までの全ての面で、トータルに サポートします。

OpenBlockS 600に搭載される「SSD/Linux」は、当社が開発・維持・配布を行う、 オープンソースの独自ディストリビューションです。

SSD/Linuxは、限られたハードウェアリソースで十二分に性能を発揮できるよう 最適化され、Linux標準コマンドを維持しつつ小型化されたサーバー構築やア プライアンス開発に特化したOSです。

初期化実行(ファクトリーリセット)時の設定やルートデバイスサイズの変更等、カスタ ムファームウェア開発を行う事も可能です。

当社WEBサイト「オープンラボラトリ」では、最新のSSD/Linuxおよび開発環境(セルフ/ クロスコンパイル環境) に加え、アプライアンスの実装手順やコンパイル済みアプリ ケーション等の情報を日々更新し、無償で公開/配布しています。

OpenBlockS 600は、Debian、Fedoraに対応しています。OSイメージを展開し、CFをルー トデバイスとして設定することで利用でき、インストールガイドの提供も行っています。









詳しくはWebサイトにて

http://openblocks.plathome.co.jp/

openblocks

